

吹上峠駐車場～大平山～四方台～中峠～周防台～桶ヶ辻～

天狗岩～芳ヶ谷～茶ヶ床園地～吹上峠駐車場

吹上峠駐車場からの 桶ヶ辻

2021年4月11日

今日も平尾台にやってきた。平尾台のフィールドでは、春になって可愛い花々も咲き始め、それに伴い登山者も徐々に増えてきた。いつものように、春の花々をのんびり散策しながら歩いていたが、途中、桶ヶ辻ではパラグライダーのテイクオフにも遭遇し、ちょっと得した気分。平尾台では台地のみならず、上空にも大きな花が彩りを添えていた。



桶ヶ辻上空ではパラグライダーが悠々と舞っていたが、テイクオフシーンはちょっと緊張。

<コース概要>

- 1、吹上峠駐車場 7時22分～ 2、登山口 ～ 3、大平山 ～ 4、塔ヶ峯への分岐 ～
5、小穴十字路 ～ 6、四方台 ～ 7、中峠 ～ 8、周防台 ～ 9、桶ヶ辻 ～
10、天狗岩 ～ 11、芳ヶ谷 ～ 12、目白洞 ～ 13、茶ヶ床園地 ～ 14、下穴 ～
15、散策路ゲート ～ 16、吹上峠駐車場 15時06分



1、吹上峠駐車場 7時22分 スタート
駐車場到着は7時14分。先着車は3台だけ
だった。早朝の美味しい空気で深呼吸。



朝日が眩しい



2、登山口 7時24分
駐車場から道路を横断して登山口へ。石や
野草は勿論、ワラビも採取禁止です！



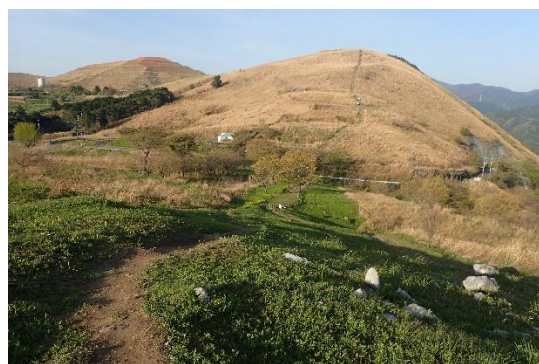
遵守しよう！



清々しい早朝 7時25分 朝日が降り注ぎ、台地もお目覚めのようだ。



上を見るとまだまだ先は長い 7時29分



下を見ると馬の背台 7時29分



ワラビ

さっそく採取禁止のワラビを発見。つい手を伸ばしたくなるが、我慢我慢！



スミレ



石灰岩がゴロゴロと多くなってきた 7時46分 一息ついて大平山を見上げる



ヤブレガサ



ホタルカズラ



ヒトリシズカ



ヒトリシズカ



ホタルカズラ



誰にも会わず登山道を独り占め 8時08分 贅沢な時間



大平山山頂手前で羊群原のパノラマ撮影





3、大平山(おおへらやま) 8時35分
標高は586m。駐車場から73分。なんとコースタイムの2倍もかかってしまった。



セルフタイマー



分岐 8時43分 直進
山頂から先へと進むと分岐に出会う。ここを右に下ると中峠や茶ヶ床園地へと続く。



貫山方面へ



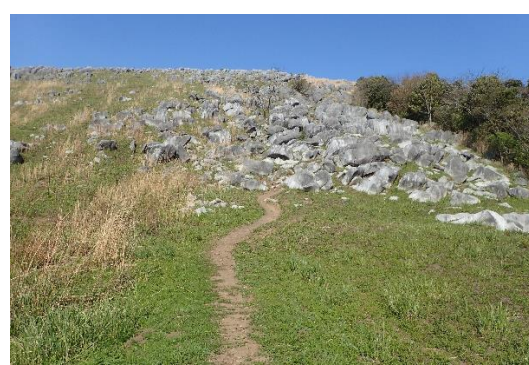
4、塔ヶ峯への分岐 9時06分 通過
ここから左に下ると塔ヶ峯に行くことが出来るが、今回はパス。



テープ頼りの道



石灰岩が波のように見える 9時09分



下って見上げると石灰岩が輝く 9時12分



貫山と四方台への急登が見えてきた 9時18分 登山者も増え始め、追い抜かれることも



5、小穴十字路 9時23分 直進

急登が目前に！ ここは十字路。

左へ進むと塔ヶ峯林道へ出て、塔ヶ峯や貫山に行くことができる。

右に進むと岩山や中峠方面に続く。

でも今日は正面の急登に挑むことに！



この道標も破損している。最近平尾台を歩いてみて、ほとんどの道標が経年劣化で破損している。



左側) 塔が峯林道に続く



右側) 中峠を經由して茶ヶ床園地へ



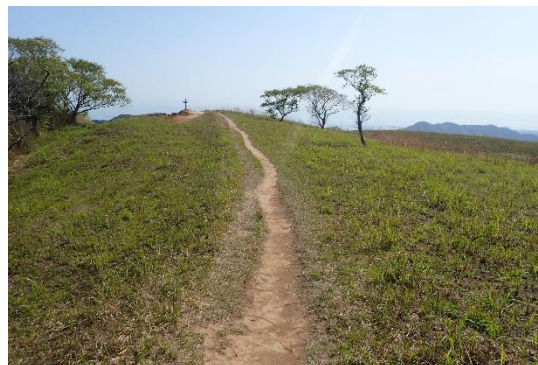
四方台への急坂を一步一步 9時29分



立ち止まっては振り返る 9時29分



急登を上り詰めて右手を眺める 9時45分



あと少しで四方台 9時46分



6、四方台(よもだい) 9時46分
貫山にも登りたいが、今日はパスして中峠方面に下る。



貫山がクッキリ



四方台から中峠を目指す 9時47分



広谷台方面への分岐を通過 9時48分



岩山方面への最初の分岐 9時50分 あれっ？ケルンがないぞ！



いつも目印にしていたケルンが無くなって
いた。誰かがイタズラしたのだろうか？それ
とも公園管理者が取り除いたのか？



2か月前のケルン



稜線は続く 9時53分 今日は一旦中峠に下り、この先に見える周防台や桶ヶ辻が目標



あまり風もなく穏やかな気候 9時58分 周防台(緑矢印)が呼んでいる



岩山へ向かう分岐を通過 10時01分



右を見ると岩山への道 10時01分



これから中峠へ下る 10時03分



分岐を左へ進み急坂を下る 10時06分



ここで休憩してH師匠にラインを入れる 10時8分 急坂を下り正面の周防台へ



7、中峠 車道まで下ってきた 10時15分

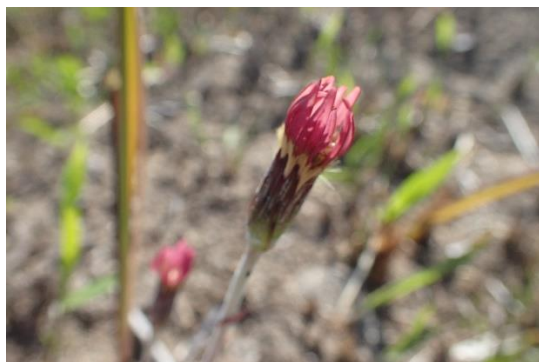


車道から周防台へ 10時43分

車道で登山者から道を尋ねられて談笑。皆さんお目当ての花を探して歩いているようだ！



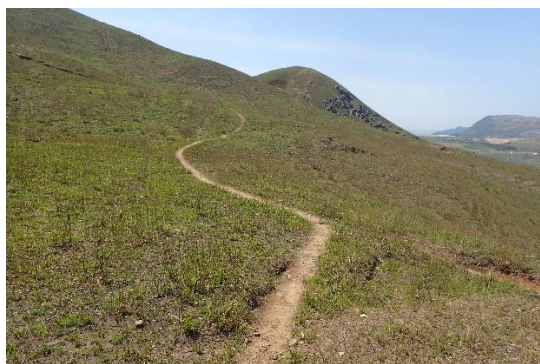
周防台に向けて上る最中に振り返る 10時46分 後続者が二人(すぐに追い抜かれた)



センボンヤリ



前方に権現山 10時56分



中峠からの別の道と合流 10時57分



左カーブが終われば急直登 10時58分



直登はキツイが、上につれて景色は抜群！ 11時06分 貫山も頭を出した



リンドウ



ワラビ

	山頂手前に上り詰めた 11時17分 稜線に近づくと、道は周防台山頂からの防火帯を横切り、枯れ草の伸びる壁に突き当たる。そこに左右に伸びるルートがあり、その道を右の山頂方面に向かって歩く。左に進むと防火帯に沿って歩くことになり、中峠と広谷台への分岐との中間地点へ下ることとなる。
	稜線に出て山頂へ 11時18分 右側の岩からも中峠に下る道がある。権現山にも続くメインの道である。  キジムシロ？



周防台の山頂もすぐそこだ！ 11時21分 斜面にはリンドウがたくさん咲いていた。



稜線の左手は遠くに偽水晶山



リンドウを踏まないように歩く



8、周防台 11時29分 606m
人気の周防台は登山者が多い。



爽～快



周防台からパラグライダーの聖地桶ヶ辻へ向かう 11時31分 今日は飛んでるかな？

	飛んでる、飛んでる！ 11時33分 周防台から、1ピーク越えたところで、桶ヶ辻上空にパラグライダーを見つけた。嬉しくてちょっと速足になる。  リンドウがあちこちに
	芳ヶ谷への分岐を通過 11時46分 ここから右の急坂を下ると芳ヶ谷。貝殻山や茶ヶ床園地に通じている。これからの自分の進行方向は、このまま稜線をまっすぐ進み、桶ヶ辻～天狗岩。天狗岩の先から右にグルッと右旋回する形で、芳ヶ谷へのトラバース道を歩く。開放感溢れる稜線歩きは、平尾台の中でも人気のコース。
	9、桶ヶ辻 11時47分 568m パラグライダーの聖地桶ヶ辻。土日の晴れた日は、飛行シーンに会える確率が高い。  開放感
 気持ちよさそうに飛んでいる	 登山者はパラグライダーを見ながら昼食中

上空ばかり見ていて気が付かなかったが、斜面のすぐ下で、今から離陸しようとしているパラグライダーを見つけた。見ていると、入念に離陸前のチェックをしていた。



テイクオフ前のチェックは入念に！



風向きは大丈夫？



向かい風が来たぞ！いよいよだ！



助走後テイクオフ。緊張の瞬間。



上昇気流に乗って無事に飛んで行った。良かった～。安全なフライトを祈ります！



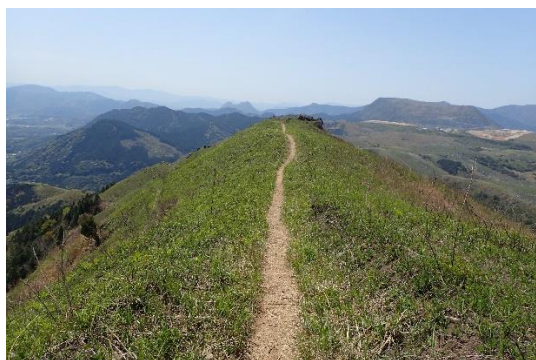
パラグライダーを見ながら🏠タイム
桶ヶ辻山頂はポカポカ陽気で、昼寝をしたい
くらいだった。アザミが綺麗だった。



のんびり🏠



パラグライダーの見学も満足して、これから稜線を進み天狗岩を目指す！ 12時20分
ちょうどその時、トレランの二人が颯爽と走り抜けて行った！



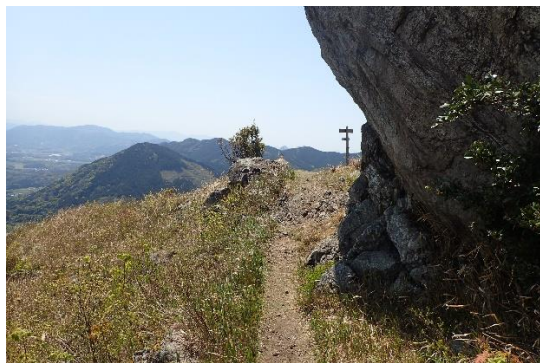
この稜線歩きはたまりません 12時22分



休憩する人、走る人 12時24分



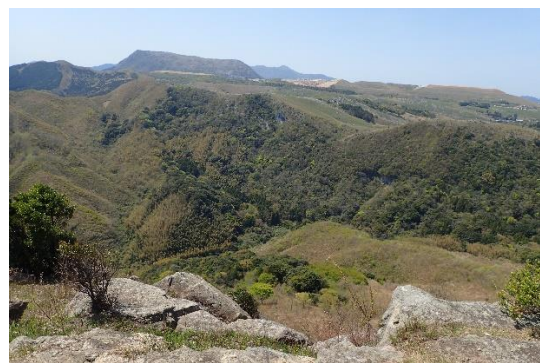
天狗岩が見えてきた 12時34分 震んでいるが右奥に田川の香春岳も顔を出す



10、天狗岩 12時40分 436m
桶ヶ辻から20分で天狗岩に到着。天狗岩の左に回り込み正面に出る。



奥には左から塔ヶ峰、七つ森、ラクダ山



地の果て。不動山や千仏ロックを確認！



正面から見た天狗岩(花崗岩) 12時48分 天狗の鼻に似ているから天狗岩らしいが…。
そんな天狗岩を見ながら下って行った。



茶ヶ床園地・貝殻山方面へ 12時56分

天狗岩からほぼ下り切った所に道標がある。
ここから右旋回してトラバース道へ。



確認、確認！



あれが矢山かな？(緑矢印)

道標がある場所から更に先にルートが伸びているので行ってみた。以前、七つ森で平尾台グランドラインに挑戦している青年に出会ったことがある。グランドラインの中に矢山があるが、それはたぶんこの先に見える山だと思う。薄い踏み跡を辿って途中まで歩いてみたが、道がよくわからずに断念した。

※グランドラインとは平尾台とその周辺にある23座を一日で踏破するチャレンジ登山。



天狗岩を右上に見ながら歩く 12時58分



足下の花を見ながらのんびりと



キランソウ



クサイチゴ



ヤマフジ



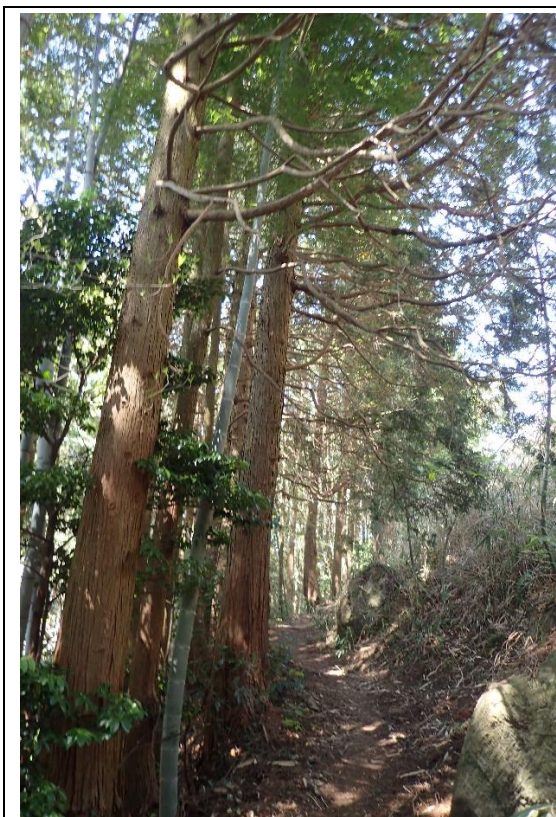
水場



竹林帯に突入 13時22分 ひんやり

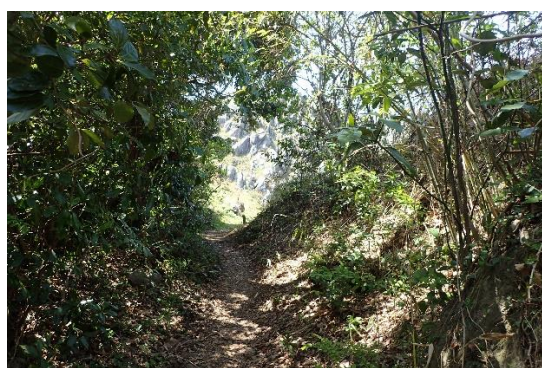


竹林の中にも水場 13時23分



植林帯に変わった 13時24分

竹林帯を進んでいると、程なく植林帯に変わる。ここはとても涼しい場所。
日陰のない平尾台を夏場に歩いていると、この森がまるでオアシスのように感じる。
植林帯の左側は、樹木でよく見えないが、道のすぐ横からすぐ斜面になっている。ドリーネだろうか？



森の出口が見えてきた・・・



11、芳ヶ谷 森を抜けると視界が一気に広がる 13時28分 中央に一本の道



左はゴツゴツとした貝殻山



右は桶ヶ辻に通じる急登(防火帯)



中央の一本道を歩く 13時29分

芳ヶ谷でほぼ同年代の5人組グループから道を尋ねられ少し談笑。平尾台のフィールドを自分の知っている道だけではなく、いろんなルートで歩いてみたいようだった。初めてのルートを歩き、自分の知っている場所に繋がるところが山歩きの面白いところでもある。



中央の一本道を突き当たりまで歩き、芳ヶ谷を振り返る 13時34分

最後に2m程上ると広い道になる。左に進み目白洞を目指す！

正面奥は抜け出てきた植林帯。左奥の斜面は桶ヶ辻に通じる防火帯。右は貝殻山。



目白洞へ 13時34分 ハイキング気分



貝殻山の裏側 13時37分 森だ！

芳ヶ谷にも鍾乳洞窟があると聞いたが、この森の中だろうか？



キジムシロが沢山咲いて、道に彩りを添えている。



タンポポ



シロツメクサ



左は畑。正面は大平山。 13時43分



突き当たって右手は目白洞 13時44分



12、目白洞 背景に聳えるのは権現山



1967年に発見されたそうだ！



茶ヶ床園地へ 13時47分

ここは鍾乳洞見学は勿論のこと、キャンプを楽しむ人も多い。



シロバナタンポポ



13、茶ヶ床園地 13時52分

駐車場内を通り抜けて農道へ。



小休憩

ここからは気ままに農道を歩いて吹上峠に進む。



農道へのゲートを越え 14時04分



鉄管道の分岐を通過 14時12分



ヒメオドリコソウ



タンポポの種(以前数えてみたら約250個)



ここは右へ進む 14時19分



ベンチと説明標識



14、下穴 14時20分
ベンチに座って水分補給。下穴はドリーネです。上穴も進行方向の右手にあります。



ドリーネ



ヒメオドリコソウの群生



カキドオシ



マムシグサ



散策路ゲートへの分岐 14時30分 左へ
まっすぐ進むと平尾石仏経由で吹上峠駐車場まで直接通じている。左に進めば、のんびりしていい道だが、散策路のゲートを出て吹上峠駐車場まで、約300mの車道歩きが必要となる。個人的には車道を歩かなくてもいい分、平尾石仏経由の方がお薦めである。と言いつつ今回は散策路ゲート方面へ。



お花を撮影しながら 14時32分
先行する登山者もお花の撮影に夢中。



ウマノアシガタ(牛や馬は食べない)
毒があり、草の汁が皮膚に付くと水膨れする



ドウダイグサが群生していた



15、散策路ゲート 14時59分 ゲートを右
ここから車道を歩く。交通量は少ないが、ス
ピードを出す車やバイクには注意！



あと300m



ゲート外の標識 14時59分

平尾台のフィールド歩きはここで終了。



超満足



一般車両は進入禁止。



歩道がないので注意して歩く。 15時01分



平尾台自然の郷への標識 15時03分

左右を確認して横断。



16、吹上峠駐車場 15時06分

無事に駐車場に辿り着いた。



ゴール

所要時間は7時間44分。スマホの歩数計は18672歩だった。

平尾台は益々花が充実して撮影のために立ち止まることが多くなった。

これからが本番。平尾台の花散策を楽しむ季節がやってきた！

本日出会った花々



リンドウ



オキナグサ



ヒトリシズカ



ホタルカズラ



オキナグサ



カキドオシ